



平成23年2月14日

ゴッド デザイン てつがく

卓話 『GOoD DESIGN 哲学』

鈴木エドワード建築設計事務所株式会社 代表取締役
東京六本木ロータリー・クラブ 会員

鈴木エドワード 様

私は「自然の仕組み」を「神の建築」または「GOoD DESIGN (GD)」とも呼んでいます。

GDはGOOD DESIGN、なぜならば、シンプルかつ美しいからです。GDはエコロジカル、そしてエコノミカルです。「無駄」や「ゴミ」は人間だけが生み出すものです。

また、GDで最も重要な点は「関係性の組織」ということです。私共の「奇跡」である美しい「宇宙船地球号」も関係性で成り立っています。しかし、言うまでもなく、今地球にはある異変が起きています。人間社会にもあるアンバランスが生じています。「地球が100人の村だったら」と言う本の中に次のようなことが書かれています。“20人は栄養が十分ではなく、1人は死にそうです。でも15人は太りすぎです。すべての富のうち、6人が59%を持っていて、みんなアメリカ人です。74人が39%を、20人がたったの2%を分け合っています。すべてのエネルギーのうち、20人が80%を使い、80人が20%を分け合っています。村人のうち1人が大学教育を受け、2人がコンピューターを持っています。けれど、14人は文字が読めません。”なぜ、こういう不平等な世の中なのでしょう？

昔、トーマス・マルサスという経済学者は次のようなことを発表しました。“人間の食料生産以上に人口は増しているの、100%の人類は生き延びられない。”その後、チャールズ・ダーウィンという生物学者は、“もしそうならば、「弱肉強食」原理のもとに一番強い者が生き延びる。”その後、カール・マルクスという経済学者は“もし、マルサスやダーウィンの言うことが正しいのならば、直接生産に関わる労働者が生き延びるべきだ。”そんな歴史の流れの中、アドルフ・ヒトラーは“ゲルマン民族が一番優れているから彼らが生き延びるべきだ”と主張しました。最近では、東ヨーロッパで「エスニック・クレンジング」のもとに大量虐殺がありました。極々最近、身近なところでは「リーマン・ショック」がありました。無論これは普通の戦争ではありません、しかし一種の戦争と言っても過言ではありません。なぜならば、マルサスの結論のもと、ダーウィンの「弱肉強食」のもと、相手を犠牲にしてでも自分が生き延びることが自然の掟、正しい、美しい、とまでされたからです。

しかし、1957年、国連食糧農業機関 (FAO) のレポートの中に、次のようなニュースが記載されました。ここに来て初めて人類はテクノロジーの発展により、人類100%が生き延びられる食料生産が可能になった！現在の世界のリーダーや政治家のうち何人がこの事実

に目覚めているでしょう？仮に知っていても、何人がこの事実を生き延びているでしょう？動物は決して意味のない、無駄な殺し合いはしません。「生物学的必然性」から殺し合い、生き延びているのです。

「弱肉強食」のもとに行われる宗教、イデオロギー、権力、欲、またはゲーム感覚の遊びの戦争はすべてネガティブで破壊的です。

最近、科学界で明らかになりつつある事実があります。それは、「競争」以上に「協力」により生物はここまで生き延び、進化した、ということです。

もう一つ、科学界で最近明らかになりつつある事実は、次のことです。ワトソン／クリック博士らがDNAの2重らせん構造を発見して以来、人間の善し悪しはすべてDNAによって定められる——物質的な体はもちろん、私共のパーソナリティーさえもDNAに支配されている——と長年思われてきました。しかし、ここに来て、アメリカの生物学者ブルース・リプトン氏は次のように言っています。“確かにDNAは重要だが、私の長年の研究結果によって明らかになったことは、DNA以上に重要なのは「環境」だ。しかも私共の考え、心、気持ちが何より重要だ！環境はDNAを書き換えることさえできる力を持っている！”すなわち、昔から言われてきた「病は気から」が科学的に立証されたのです！また、リプトン氏は次のようなことも言っています：“子供にとって最大の環境は家庭内の両親の「愛」である。”

しかし、世の中の現状はどうでしょう？「9.11」に象徴されるように大半が憎しみに燃える復讐のまた復讐！そこで、私は今、仲間達と「全寮制のインターナショナル・スクール」を計画しています。なぜ全寮制かというと、個人的な理由で恐縮ですが、私はセント・メリーズ・インターナショナル・スクールを卒業しました。今はありませんが、私が行っていた時代には「寮」があり、その寮の卒業生たちの合い言葉は、“小さい頃から裸の付き合いをしてきたら、大人になって「戦争」なんて考えられないよね！”です。だから、全寮制にしたいのです。なぜならば、それが「GOoD DESIGN」の人間関係を調和し、愛、思いやりのもと、人と人のつながりを強化してくれる、と信じるからです。

